

2020年度 西宮市社会福祉事業団 西宮市訪問看護センター 新型コロナ対策一覧

日付	タイトル
3/11(水)	「新型コロナウイルス感染症への対策のお知らせとお願い」配布開始
	訪問看護課業務マニュアル新型コロナ対策をアップ
	法人内通達「新型コロナ休校対応」をアップ
3/16(月)	法人内通知 新型コロナウイルス感染症に係る職員の服務について
3/25(水)	新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安について（厚労省通知20200322）
3/31(火)	電子カルテにコロナ対策のフィードを作成
	訪問看護利用者のトリアージ表 作成開始 (電話対応、訪問減、通常もしくは増やすの3段階)
	<input type="checkbox"/> 「新型コロナウイルス感染症に係る対応のポイント」フロー <input type="checkbox"/> ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 <input type="checkbox"/> 職員に感染が疑われる場合のフロー <input type="checkbox"/> 利用者に感染が疑われる場合のフロー を共有
4/1(水)	事務局長通達をアップ
4/2(木)	今後の備えについて 訪問看護課の体制を情報共有
4/3(金)	情報共有 ① 今は非常事態であることをスタッフ、利用者として十分共有する。 ② 利用者や家族がセルフケアを行えるための支援強化。 ③ 担当者以外(もしかすると外部ステーションも)による訪問することに備え、個別マニュアルの見直し・作成を。 ④ 訪問看護の必要性の優先度を可視化(トリアージ表)協力を
	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症に係る職務専念義務の免除の事務処理について、法人より情報提供
	<input type="checkbox"/> 西宮市社会福祉事業団 新型コロナウイルス対応マニュアル 法人より送付あり
4/6(月)	訪問時に感染が疑われる場合の連絡先をアップ
4/7(火)	下記をアップ
	<input type="checkbox"/> 「新型コロナ感染症を意識したかかりつけ医の外来診断手順」 <input type="checkbox"/> 当センターのPPE基準を整理し一覧表を作成⇒県ステーション協議会に共有 <input type="checkbox"/> 「訪問に必要な物品持ち帰り」の件 <input type="checkbox"/> 直行直帰の徹底に当たってのお願い <input type="checkbox"/> 「感染防止を徹底するための環境調整」 <input type="checkbox"/> 毎日の訪問での留意点
4/8(水)	<input type="checkbox"/> 帰国者・接触者相談センター相談の目安 を共有 利用者から尋ねられたり訪問看護で判断して説明する場面を想定 <input type="checkbox"/> 社会的距離の確保を目的に、事業所内での業務時間を減らす調整をスタッフに周知

	利用者対応についてスタッフから相談あり ・別居家族が帰国者で PCR を受けた。 ・別居家族が濃厚接触。
	(本部)実習生・研修生の受け入れについて(通知文) (本部)新人職員研修、階層別研修の開催中止について
4/9(木)	「スタッフ用 西宮市訪問看護センター 新型コロナ対策資料集」 センターの方針や情報提供した資料等を印刷、全スタッフに配布 □セルフケアの視点をより意識した訪問看護の実践を！(周知) □発症後 4 日間がコロナ診断に重要。発症 4 日目以降、様子を確認し必要な対応のために、記録記載のルールを決定 □コロナ感染に関する、スタッフの不安への対応について共有。 学童保育閉所。子が保育を受けられない相談が複数スタッフより。
4/10(金)	トリアージ表完成 全スタッフで共有
4/13(月)	通所施設の臨時休業に伴うケアマネからの情報提供。対応を相談 PCR 陰性の別居家族が発熱。利用者対応について相談うける。 (本部)新型コロナウイルス感染症に係る時差出勤制度の導入について(通知)
4/14(火)	地域での感染拡大が懸念。感染防護策の徹底を共有 4/13 の利用者の別居家族(介護者でない)に PCR 陽性。利用者対応の相談 【厚生労働省】(事務連絡)医療的ケア児者を対象とする消毒用アルコール綿の優先供給にかかる取組の周知について に対応 (本部)理事長、局長メッセージを共有 (本部)職員各位 新型コロナウイルス感染症対策の徹底について(通達)
4/15(水)	消毒薬購入ができない状況、スタッフに手洗い励行を周知
4/16(木)	利用者向けパンフレット「新型コロナウイルス感染症が心配な方へ～眠れない・気持ちがつらいときは～」(京都府立医科大学附属病院 精神科・心療内科より提供)を発信
4/17(金)	□学童保育や保育所、幼稚園などに平常通りに通えなくなり、子供さんをもつスタッフが心配と不安を抱えつつ訪問看護に従事してくれていることについて、「何より大切なのはみなが心身ともに健康でいること」など発信 □タブレット端末のメールアドレスを共有。直行直帰のためのコミュニケーション手段の一つとして活用を開始。 (本部)新型コロナウイルス感染症リスク低減策のさらなる強化について(通知) 法人内で可能な部署から在宅勤務を開始。
4/20(月)	日本感染症学会「重症化リスクの患者は、1 つでも肺炎疑い症状あるなら相談を」と提言。これを受け訪問看護でさらに肺炎が疑われる症状のアセスメントを強化し、病状変化の状況や数値など具体的に、主治医の診断・判断に役立ててもらえるよう、連携、報告を
4/21(火)	通所施設の閉鎖による訪問看護利用者対応について相談あり(2 名)
4/22(水)	スタッフの皆様へ 感染防止に関する今後の対応について(R2.4.22)をアップ&全スタッフに配布。再度センターの方針や具体的な対応を共有 □「A4クリアファイルで作るフェイスシールドの型紙」共有 □カチューシャで作るフェイスシールドの作成方法 共有

4/24(金)	<p>直行直帰のスタッフへ 月末の事務処理に向けたお願いとお知らせを情報共有 ビニールエプロンやアームカバー(防護服がわり)がなかなか購入できないことを周知 (本部)新型コロナウイルス感染症に係る妊娠中の女性職員等への配慮について(通知)</p>
4/25(土)	<p>4/24 厚労省発出の特例措置について 利用者への情報提供用文書を作成、スタッフによる説明、対応のための資料作成、周知。 利用者約 60 名程度が中断中、うち 4 月 24 日以降に訪問を実施した対象者はなし。</p>
4/28(火)	<p>コロナ疑い利用者あり。病院と連携し、PCR 検査実施、結果は 2 日後。主治医から家族に直接連絡ある予定。ケアマネは在宅勤務により連絡は出勤予定の 4/30 に。 リハビリが要因とみられる感染が病院で起こっている旨の記事あり、セラピストへの PPE 対策を注意喚起。 (本部)緊急事態宣言が延長された場合の在宅勤務制度の実施期間の取り扱いについて</p>
4/29(水)	<p>4 月 27 日厚労省「新型コロナ感染症の軽症者に係る療養上の健康観察における留意点」の「緊急性の高い症状」の連絡を共有</p>
4/30(木)	<p>コロナ疑い利用者。コロナ接触者相談窓口「受診推奨」。本人「病院に行きたくない。入院したくない。死んでもいいから、5 月 6 日まで家にいる」と拒む。今までの症状と違い、咳嗽や痰のからみなく、しんどさを訴えているため、コロナも否定できずと判断。</p>
5/3(日)	<p>コロナ疑い利用者。救急搬送し入院、PCR 検査実施。当日中に陰性とわかり、転院となる。</p>
5/7(木)	<p>コロナ心配し相談のあった利用者。デイサービスでコロナ陽性者があり、閉鎖。本人と家族には症状なし。 PPE 着脱の重要性を周知(守屋章成先生 PPE 着脱は「ウンコ付けないゲーム」だ)</p>
5/11(月)	<p>□コロナに罹ったら 14 日で復職 OK は安全な基準か? 資料を共有。 □PPE を適切に活用し日々訪問することの重要性がわかる資料として。新型コロナウイルス感染症は発症 2 日前に感染性のピークがあるり、症状が出てからよりも、症状が出る前の状態の方が人へ新型コロナウイルスをうつしやすいことを共有。 □ガウンテクニックの WEB 研修を実施(実技とレポート提出~5/27 まで) (照会)「市内酒造会社による高濃度エタノール製品の供給について」に回答</p>
5/13(水)	<p>□「コロナ感染を心配し、訪問看護の利用を控えることをご検討されている方へ」修正(介護保険利用の場合を追加) □~訪問看護における入浴介助についてのおねがい~を共有。入浴介助の際の感染防止策遂行には、スタッフの体調も心配され、このままのやり方での継続は困難が予測されるため、利用者に協力を求める □ゴーグルやフェイスシールドの着用について(サラヤ HP より)と PPE がなぜ必要なのかについて情報共有。特にシャワーや入浴時の PPE について □クリアポケットと眼鏡で作るフェイスシールド改良版を情報共有 スタッフからの相談を共有。・別居の家族が体調不良にて心疾患で入院。CT にて肺に陰影あり、PCR 検査となる。・濃厚接触はない。・スタッフ自身の家族が濃厚接触している。・出勤についての考え方 PPE 基準に関するスタッフからの相談を共有。分類 C のリハビリを実施中。利用者マスク着用を依頼しているが、リハビリ中に利用者が苦しくなる。どうすればよいか。</p>

5/14(木)	PPE についてスタッフからの相談を共有。手袋は手指衛生ができるのならなくてもよい、と PPE 一覧表に書いてあるが、(手袋節約のため)しないほうがいいのか。 ⇒現段階では手袋使用を推奨。
5/15(金)	【兵庫県高齢政策課】介護職員応援派遣協力スキーム協力依頼 ⇒協力事業所として登録
5/19(水)	メールに代わる WEB でのコミュニケーション手段を検討
5/20(水)	緊急事態宣言解除に向けた今後の取り組みについて共有

#### 作成し共有した資料

- ① 3/11～利用者様へ 新型コロナウイルス感染症への対策のお知らせとお願い
- ② 訪問看護課業務マニュアル(コロナウイルス対策)
- ③ 職員に感染疑いフロー(訪問看護課)
- ④ 濃厚接触者定義と対応
- ⑤ コロナ感染を心配し、訪問看護の利用を控えることをご検討されている方へ
- ⑥ トリアージ(2020.4.10 現在).サテライト甲子園
- ⑦ トリアージ(2020.4.10 現在).西宮
- ⑧ トリアージ.サテライト小松
- ⑨ トリアージ(2020.04.13 現在)
- ⑩ コロナ中断利用者リスト
- ⑪ スタッフ用 西宮市訪問看護センター 新型コロナ対策資料集
- ⑫ スタッフの皆様へ 感染防止に関する今後の対応について
- ⑬ 訪問看護課 利用者・職員における COVID-19 感染(疑い)対応マニュアル
- ⑭ PPE のつけ方と外し方
- ⑮ PPE 防御の判断基準(西宮市訪問看護センター)
- ⑯ みなさまへ電話対応に係る留意点
- ⑰ 訪問看護における入浴介助時のお願い
- ⑱ スタッフの皆様へ 感染防止に関する今後の対応

#### 共有した法人本部発の資料

- ① 新型コロナウイルス感染症に係る職員の服務について(通知)
- ② 20200401 所属長への通達(コロナ関連)
- ③ 小中学校の休校措置への対応について
- ④ 新型コロナ感染対策における徹底事項について(通達)
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症に係るゴールデンウィーク中の対応について(通知)

#### 共有した WEB 資料

- ① (厚労省)新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安について
- ② (厚労省)ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと
- ③ (厚労省)利用者に感染が疑われる場合のフロー.pdf
- ④ (厚労省)職員に感染が疑われる場合のフロー.pdf
- ⑤ (東京都医師会)新型コロナ感染症を意識したかかりつけ医の外来診断手順

- ⑥ (日本訪問看護財団)新型コロナウイルス感染症に係る訪問看護の臨時的取扱い及び報酬
- ⑦ 疫学的リスク分類、モニタリングと業務制限 確認表
- ⑧ (諏訪中央病院 玉井先生)新型コロナを乗り越えるための地方版説明書
- ⑨ A4 クリアファイル フェイスシールド(YouTube)
- ⑩ (日本在宅ケアアライアンス)あなたか自宅待機を指示されたら
- ⑪ ごみ袋でガウン簡単(YouTube)
- ⑫ (西宮市)新型コロナウイルス電話相談窓口
- ⑬ (京都府立医科大学附属病院 精神科・心療内科)新型コロナウイルス感染症が心配な方へ.眠れない・気持ちがつらいときは
- ⑭ (兵庫県看護協会)コロナ対策電話相談窓口
- ⑮ (兵庫県看護協会)コロナメンタル電話相談案内
- ⑯ クリアファイルで作るフェイスシールド改良版
- ⑰ (長崎大学病院)「新型コロナウイルス感染症に対する個人防護具の適切な着脱方法」(YouTube)

これからもコロナのまん延を防ぐために。

これからも、私たちが感染・媒介を防ぐために、標準的な感染防止対策(スタンダードプリコーション)は心して継続しましょう。訪問看護課のマニュアルを頭に叩き込んでください。

今は、コロナ感染者がいるもしくは私たちが感染していることを前提にして訪問看護をしています。地域での訪問看護の役割を果たしつつリスクを減らすには、症状のある人に専念するチームなど検討が必要ですが、利用者はいつ症状が出るかわかりませんので、訪問看護スタッフ全員がこうしたことを理解し、日々の生活、日々の仕事をしていくこと、そのための健康管理が大切です。

新型コロナは簡単に広がらないわけではなく、油断すると、またどこでいつ広がるかわからない。緊急事態宣言が解除される今も、歴然としてある状況です。

私たちはまん延を防ぐためにできることを、こつこつ続けることが、今とても大切です。

管理者 山崎和代